

Full-APC改善パッケージの効果

突発故障削減シリーズ【Shared Value Service】



ちゃんと版交換できていますか？

Full-APC : 2分50秒

これ以上の時間が掛かっていたら異常です！

原因：版押えローラーの劣化

⇒給版・排版不良を発生させます。

⇒だけでなく一発見当も悪くします。

※特にUV印刷機はインキが乾かず、また溶剤が強いのでローラーを痛めます。

見当合わせ作業2回削減（3分×2回）は +3,000回転と同等の稼働改善効果 仮に1JOB当り2回見当合わせの回数が多かった場合

主な項目	通常	見当不良	チェック
平均ロット	5,000枚		
機械スピード	14,000ph		
機械準備・停止時間	30分	36分	3分×2回見当合わせ
1日のJOB数	20.4JOB	18.7JOB	
年間売上額	¥125,440,000	¥112,479,410	
製造原価	¥86,346,627	¥83,671,141	損紙増コストは含まず
利益	¥39,093,373	¥28,808,269	

年間で¥1,300万円、収益で¥1,000万の差につながる
刷り出し損紙やオペレータのストレスを考えると更に効果UP

※本提案書に記載されている導入効果・改善効果等は、投資等の判断の参考となる情報の提供を目的として、一定の条件のもとで試算・測定されてものであり、実際の効果を保証するものではありません。

1. 菊全8色両面機ユーザー事例

▶途中で止まることが多く、別の作業ができない

導入後の効果

- ・版交換に気を遣うことがなくなり、別の作業ができる
 - F-APC成功率95.6%に改善
 - 版交換の時間を使って給紙の準備や、作業伝票の確認ができるようになった
- ・給版時に版をダメにして焼き直し作業が無くなった
 - 1日1回程度あった焼き直し作業が全くなかった
- ・初刷り見当が良くなり、見当合わせ作業が楽になった
 - 初刷りである程度見当が入るので、すぐに色調確認作業へ入れるようになった

Full-APC修繕パッケージを定期的に実施

Full-APC修繕パック効果~KP-connectデータより

KOMORI

菊全8色両面機修繕前後比較

※修繕前後4か月のKP-Connectデータ比較

生産項目	修繕前	修繕後	備考
Full-APC 成功率	85.8%	95.6%	人為的な原因も含む
エラー発生件数	34件/月	10件/月	
刷り出し回数	8.8回	7.6回	色調調整紙も含む
刷り出し枚数	1020枚	780枚	色調調整紙も含む

エラー発生件数が1/3に！

現場のスキルレス化には欠かせないアイテム

※本提案書に記載されている導入効果・改善効果等は、投資等の判断の参考となる情報の提供を目的として、一定の条件のもとで試算・測定されてものであり、実際の効果を保証するものではありません。

Full-APC修繕パッケージ | 工事内容

KOMORI

修繕項目	機種	工期
①分解・清掃 ②版押えロール（コロ）交換 ③Full-APCタイミング調整 ④一発見当確認	リスロンS/G/GXシリーズ	1日※

※ご希望があれば別途（別料金）一発見当調整も実施致します
（その際は刷版のご準備をお願い致します）

今こそ、安定した印刷機の稼働と ストレスフリーな作業環境を手に入れませんか？

お問合せだけでも結構です。ご興味があった方は是非、SVS窓口へご連絡下さい。

【SVS問合せ窓口】

- 電話窓口：03-3624-7157 担当：深沢、高橋、大竹
- e-mail窓口：Tsuyoshi_Ohtake@komori.co.jp
- KOMORI-Kare問合せフォーム

<https://www.komori.com/ja/jp/form/inquiry/?cat=service>

A-APCでも修繕可能ですか？

可能です。

ローラー及びコロの交換は自分たちでできますか？

保護カバーを取り外したり各種調整が必要になります。技術的に難しいので小森サービスに頼ってください。

費用はどれくらいになりますか？

機種によって若干違いがありますので、下記弊社サービス部、または営業マンにお問合せ下さい

【SVS問合せ窓口】

- 電話窓口：03-3624-7157 担当：深沢、高橋、大竹
- e-mail窓口：Tsuyoshi_Ohtake@komori.co.jp
- KOMORI-Kare問合せフォーム
<https://www.komori.com/ja/jp/form/inquiry/?cat=service>

かんと良好宣言!



KOMORI
KOMORI CORPORATION

※本提案書に記載されている導入効果・改善効果等は、投資等の判断の参考となる情報の提供を目的として、一定の条件のもとで試算・測定されたものであり、実際の効果を保証するものではありません。